

令和7年7月

各都道府県教育委員会教育長 様
各市町村教育委員会教育長 様
各中学校長様
各関係者様

第58回全国中学校社会科教育研究大会
大阪大会実行委員長 渡辺 慶人

第58回 全国中学校社会科教育研究大会
第31回 近畿中学校社会科教育研究大会

大阪大会のご案内

最終案内

《大会主題》

一人ひとりの未来につながる社会科の創造
～問い・探究、そして参画へ～

日にち

令和7年11月13日(木)・14日(金)

会場

11月13日(木) 全体会：興國高等学校
11月14日(金) 地理的分野：サンスクエア堺
歴史的分野：興國高等学校
公民的分野：大阪市立天王寺中学校

主催

全国中学校社会科教育研究会 近畿中学校社会科教育研究会
大阪府公立中学校社会科教育研究会 大阪市立中学校教育研究会社会部
堺市立中学校教育研究会社会科部会

後援

申請中を含む

文部科学省/大阪府教育庁/大阪市教育委員会/堺市教育委員会
大阪府各市町村教育委員会/大阪府公立中学校長会/大阪市立中学校長会
堺市立中学校長会/大阪府公立中学校教育研究会/公益財団法人日本教育公務員
弘済会大阪支部 他

第58回

全国中学校社会科教育研究大会

第31回近畿中学校社会科教育研究大会大阪大会

日程

1日め 令和7年11月13日（木）

12:30	13:00	13:30	14:00		14:10		15:30		16:00	16:10		16:55		18:10		20:10
受付	開会行事	基調提案	休憩	記念講演			閉会行事	移動・休憩	常任理事会	休憩	理事会	移動	レセプション			

2日め 令和7年11月14日（金）

地理的分野

会場：サンスクエア堺（堺市堺区田出井町2-1）

9:00	9:30	10:00	10:50	11:00	11:30	11:50	13:00	13:50	14:00	14:30	14:50	15:00	15:30	16:20		
受付	研究協議の進め方 分野別提案	ビデオ視聴と解説 授業実践①	休憩	研究協議①		指導助言①	昼食休憩	ビデオ視聴と解説 授業実践②	休憩	研究協議②		指導助言②	休憩	研究発表	講師講評	閉会行事
				班別協議	全体協議					班別協議	全体協議					

歴史的分野

会場：興國高等学校（大阪市天王寺区寺田町1-4-26）

8:40	9:10		9:50		11:05		11:55		13:05		14:15	14:45	14:55	15:25	16:15
受付	分野別提案	休憩・生徒移動	公開授業	休憩・生徒移動	ビデオ視聴と解説 授業実践		昼食休憩	研究協議			指導助言	休憩	研究発表	講師講評	閉会行事
								授業者より	班別協議	全体協議					

公民的分野

会場：大阪市立天王寺中学校（大阪市天王寺区北河堀町6-20）

8:40	9:30	9:50	11:00	11:50	13:20	14:35	15:05	15:15	15:45	16:35				
受付	本日の説明	公開授業①	休憩・生徒移動	公開授業②	昼食・休憩 ※再入場 13:00	研究協議				指導助言	休憩	研究発表	講師講評	閉会行事
						午後 の説明	分野別 提案	授業者より	全体協議					

授業実践・研究発表等一覧

基調提案：大阪大会実行委員会研究部長 川村 由美子（大阪市立長吉西中学校 指導教諭）

分野	地理的分野	歴史的分野	公民的分野
責任者	堺市立五箇荘中学校 校長 中辻 幸男	高石市立取石中学校 校長 細越 浩嗣	大阪市立田辺中学校 校長 井寄 芳春
分野別提案	堺市立金岡南中学校 主幹教諭 柿原 啓太	大阪市立大正中央中学校 教諭 寺井 和弘	大阪市立真住中学校 教諭 仲 美由紀
授業実践①	大阪市立大桐中学校 教諭 小谷 彩花	大阪市立大正中央中学校 教諭 寺井 和弘	大阪市立天王寺中学校 教諭 大島 翔太
授業実践②	堺市立宮山台中学校 教諭 久井 健史	高槻市立第六中学校 教諭 柳江 智貴	大阪教育大学附属平野中学校 教諭 和倉 彰久
指導助言	龍谷大学 法学部 教授 中本 和彦	大阪教育大学 理事 教授 峯 明秀	大阪教育大学 教育学部 教授 手取 義宏
研究発表	東京都	福島県	佐賀県
講師講評	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 小関 祐之	文部科学省 初等中等教育局 視学官 藤野 敦	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 磯山 恭子

本大会授業実践・提案のねらい、共有したいこと

地理的分野	★地理的分野はビデオ発表。ビデオだからわかる長いスパンでの研究成果と課題。生徒や授業展開の変容を参加者全員で協議します。（委員長柿原）★世界地理はアフリカ州の発表。授業で探究を重ねることで、「もしかしたらアフリカが貧しいのは…」と問い、常に社会と自分のつながりを問い続けられる生徒の育成をめざします。（授業者小谷）★日本地理は、各単元でその地方の課題について学び、その積み重ねによって生徒たちは自分事としてとらえられるようになったのかをお見せします。（授業者久井）
歴史的分野	「なぜ歴史の学ぶの？」歴史学習において生徒が抱く疑問の一つではないでしょうか。過去の事象を学ぶことで、社会参画や社会認識の力が養われるということは、簡単に想像できるものではないのでしょうか。そこで本発表では、現代の諸課題と過去の課題とを結びつける「参画の問い」を設定した単元を構成しました。授業実践①では公開授業を、授業実践②ではビデオ視聴とその解説を行い、「なぜ歴史を学ぶの？」という問いに対する答えがアップデートできるような提案を行いたいと思います。
公民的分野	授業実践①「消費」授業実践②「少子化」 「ライフステージを足掛かりに、自分事として問い続ける」生徒をめざしています。社会と関わりながら社会をよりよく変えていこうとする存在を「チェンジメーカー」として位置づけ、チェンジメーカーとしての自分を軸に、問いから探究を深め、参画へつなげていく単元を構想しました。 授業は①②とも公開授業です。参会される先生方も授業を構成する一人です。授業を通じて子どもたちがどのように変容していくのか、授業の空気感も含めてご覧ください。

記念講演

「アフター万博におけるこれからの外食産業」

千房株式会社 代表取締役社長 中井 貫二 さん



中井 貫二さん プロフィール

大阪府出身。慶応義塾大学経済学部を卒業後、野村證券に14年間勤務。父の中井政嗣さんが創業した「千房」の2代目社長になる予定だった長兄の急逝にともない、2014年専務として「千房」に入社。社内の改革を推し進め、45周年となった2018年に社長に就任。大阪外食産業協会会長、道頓堀商店会副会長など要職に就く一方、篤志面接委員として受刑者の改善更生に向けた面接、講話活動を行い再犯防止に取り組む。受刑者の更生保護を目指す公益社団法人OMOIYARIプロジェクト理事も務める。

参加費 6,000円



大会参加など

●大会申込期間 令和7年8月20日（水）～11月14日（金）

●申し込み方法

大会参加、宿泊ホテルについて、右記QRコードあるいは、下記URLにアクセスして申込してください。

<https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/zenchusya2025/>

●大会参加、宿泊ホテルいずれも個人からの申し込みとなります。

会場へのアクセス

QRコードを読み取ると、Google Mapへつながります

1日目全体会場
2日目歴史的分野
興国高等学校

2日目地理的分野
サンスクエア堺

2日目公民的分野
大阪市立天王寺中学校



お問合せ先

1 大会実行委員会事務局（大会運営等に関すること）

事務局長 藤原 純司（大阪市立矢田西中学校長）

〒546-0024 大阪市東住吉区公園南矢田2-12-47 TEL：06-6697-1891

E-mail:k2237@education.city.osaka.jp

2 大会参加等に係る申込取扱業者（申込手続及び振込等に関すること）

東武トップツアーズ株式会社 堺支店（担当者：前田）

〒590-0076 堺市堺区北瓦町1-3-17 堺東センタービル3F TEL：050-9000-9306